



こんにちは♪

民主苦小牧号外  
2026年  
5.31  
No.1142

日本共産党市議会議員  
**小野寺ゆきえ**です!



## プレミアム付商品券の問題点

みなさん、プレミアム付商品券は購入しましたか？  
5千円で購入すると1冊1万円分の商品券が送られてくるという仕組みです。2倍の商品券が来るので、お得感が大きく、喜んでくださっている方は多いと思います。しかし私たちは、この仕組みに疑問を呈してきました。

プレミアム付商品券は、物価高騰の支援策としての国の経済対策予算を使っています。私たちは、物価高騰支援であれば、全市民への現金給付をすべきだと主張してきました。5千円が用意できない市民は、商品券を買うことができず、公平性に欠けるからです。実際、私たちに「5千円を使ってしまうと生活ができなくなる」と、少なくない市民から商品券の購入を断念する訴えがありました。厳しい暮らしをしている方こそ、恩恵がないのがプレミアム付商品券だということです。

さらに公平性に欠けることが発生しました。1人暮らしの方に、1冊しか買えない世帯と2冊買えた世帯がありました。また2人世帯に3冊買えた世帯もあります。なぜでしょう。プレミアム付商品券は1人2冊まで申し込むことができ、1人1冊は必ず買えますが、2冊目は抽選です。この抽選で外れた方は1冊しか購入できず、不満が残ります。全世帯が物価高で苦しんでいるのに、格差が生まれるやり方は公平性に欠けます。

最終的に、市が作ったプレミアム付商品券が余ったら、また抽選することになります。1度2冊買えた世帯も含めて抽選をするので、また同じ世帯が当たる可能性もあり、さらに公平性に欠けます。やはり全員に等しく現金給付をすべきだのではないのでしょうか。

そして、こんな事案も発生しました。プレミアム付商品券を申し込んだ場合、市から商品券を購入するための「引換券」が届き、それを銀行に持っていくとプレミアム付商品券が購入できる仕組みなのですが、「引換券」が届かなかったのです。郵便局の手違いか、本人のミスで捨ててしまった可能性があるとして、市は「再発行できない」と言います。これも不幸な事案です。

様々な不具合が発生するプレミアム付商品券よりも、現金給付が良いということです。次回、同様の経済対策があった場合は、現金給付を求めたいと思います。プレミアム付商品券の作成費や郵送代の節約にもなりますよ。